

第十五回 尾張剣道祭(剣道フェスティバル) 参加に当たって

尾張剣道連盟

コロナウィルス感染症対策として、参加者(チーム)は次の事項を厳守してください。

入館者

体育館に入館できるのは選手・監督・付添(選手1名につき1名)のみとします。

ただし付添の方は2F観覧席のみにてお願いします。

同居家族や身近に感染者(疑いも含む)がいる人は入館できません。

当日体温が37.5度以上ある人は入館できません。

自宅で更衣して来館するなど、できるだけ更衣室の利用を控えてください。

入館時、入館後もこまめな手洗い、手指の消毒など感染予防を心がけてください。

受付

監督は受付に参加者確認票を提出してください。

密を避けるため個々の検温は行いません。各チームで当日検温を行い

参加確認票に記入してください。

館内では全員、常時マスクを着けてください。

アリーナ入場

アリーナ入り口で履物を持参のビニール袋に入れてください。

アリーナ入場の際は足裏の消毒をしてください。

消毒用ティッシュなどは必ず各自で持参してください。

使用済みのティッシュほか持ち込んだものは一切持ち帰ってください。

試合

試合者は必ずシールドおよび面マスクを着けて試合すること。

道具類の貸し借りをしないこと。

つばぜり合いの状態を極力避ける。つばぜり合いになったらすぐに分かれる。

つばぜり合いで大きな発声をしないこと。

声援をしないこと。

その他

後日、大会参加者に新型コロナウイルス感染が判明した場合は必ず尾張剣道連盟に連絡をお願いします。

- ・入場条件をご理解頂き、各団体の人数を最小限に押さえて下さい。
- ・長時間の密状態を避けるため、試合が全て終了したチームは速やかに退出をお願いします。
- ・早すぎる来場、場所取りなどは、くれぐれも慎んで下さい。

こも